

製品名: SGLT-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17825**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	73kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC5A2
別名	SLC5A2; SGLT2; Sodium/glucose cotransporter 2; Na(+)/glucose cotransporter 2; Low affinity sodium-glucose cotransporter; Solute carrier family 5 member 2
遺伝子 ID	6524.0
SwissProt ID	P31639
免疫原	抗血清はヒト SLC5A2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

背景

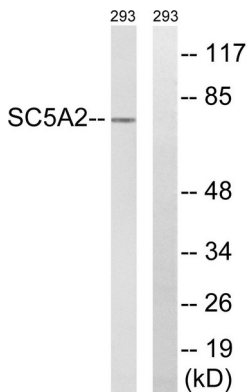
この遺伝子は、ナトリウム依存性グルコース輸送タンパク質であるナトリウム・グルコース共輸送体ファミリーのメンバーをコード

しています。コードされているタンパク質は、腎臓におけるグルコース再吸収に関与する主要な共輸送体です。この遺伝子の変異は腎性糖尿と関連しています。この遺伝子には、タンパク質をコードするものとそうでないもの、2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2015年2月]、疾患: SLC5A2 の欠陥が腎性糖尿の原因 (GLYS1) [MIM:233100]。GLYS1 は常染色体劣性疾患であり、正常な空腹時血清グルコース濃度と持続性の孤立性糖尿を特徴とし、ブドウ糖負荷試験は正常です。機能: 哺乳類の腎臓における効率的な基質輸送は、腎臓近位尿管に沿って直列に配置された、低親和性・高容量 Na(+)/グルコース共輸送体と高親和性・低容量 Na(+)/グルコース共輸送体の協調作用によって行われます。機能: ナトリウム依存性グルコース輸送体。Na(+)とグルコースの共輸送比は 1:1 です。類似性: ナトリウム: 溶質共輸送体 (SSF) (TC 2.A.21) ファミリーに属します。、

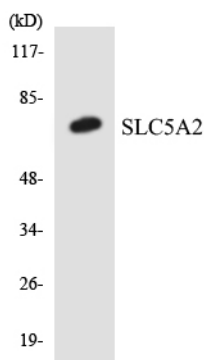
研究分野

シグナル伝達; 代謝; 細胞膜; チャンネル

画像データ



SLC5A2 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



SLC5A2 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。